

NADPZ NEWSLETTER

AUGUST/SEPTEMBER 2022



野菜畑の力

小規模農家にとって野菜生産は経済の重要な位置を占めます。野菜は短期間で小さな土地からでも効率的に現金を生み出すことができ、農家の生計を向上させるのに役立つため、農家の経済状況を決定する上で重要な役割を果たします。

農業は、アフリカで群を抜いて最も重要な経済活動です。人口の70%以上が農村地域に住んでおり、農業に従事することで食料と収入を得ています。ザンビア自然農法開発計画（NADPZ）は、農家が家庭用野菜生産を通じて安定した収入源を生み出すために必要なトレーニングとインフラストラクチャを提供することにより、農家を支援することに取り組んでいます。

昨年、秀明の支援で2つの井戸を設置しました。1つはペンバ地区プロジェクトサイトに、もう1つはムババラ地区プロジェクトサイトに設置されました。プロジェクトサイトの近くに住む女性メンバーは、井戸の近くに小さな菜園を作り、野菜のベッドに簡単に水をやるができるようにしました。これにより、一年を通して季節の野菜を育てることができます。

職業訓練センターの寄宿舍

いよいよ、カベタ職業訓練センターの寄宿舍が完成に近づいてきました。屋根がかかって、ドアと窓が取り付けられようとしています。

次のステップは、家具工作の学生が、彼らが学んだ知識とスキルを使用して、彼らと将来の学生が使用する二段ベッドを作ることです。

木材や釘などの材料が提供され、工作の先生の助けを借りて、彼らは仕事を始めます。

縫製の学生も参加し、伝統的な素材を使用して寄宿舍で使用するベッドシーツ、布団カバー、カーテン作りを担当します。

この建物の完成により、職業訓練センターへの参加に関心の持つ遠くに住む多くの若者が、6か月の学校期間中に滞在する場所を確保できるため、訓練センターに参加できるようになります。

次のステップは、職業訓練センターの自立に向けた社会的基盤を作ることです。そこでは、学生が食べる物を栽培し、作った家具や服の一部を販売することで研修に使用する教材を購入し、センターの自立に役立てます。

このプロジェクトの進捗状況を皆様と共有できることを楽しみにしています。





女性クラブが看護学校のユニフォームを制作する契約を獲得

NADPZ の目標の 1 つは、常に、持続可能な開発目標 1 である貧困削減です。私たちは主に、環境に優しい農法である自然農法を通してトウモロコシなどの主食作物を栽培するよう農家に奨励することで、この目標達成に貢献しています。ザンビアの主食は、伝統的に 10 月から 5 月頃までの雨季に作付けされ、6 月に収穫されるため、農民は収入を維持し、家族を養うために追加の収入を生み出す活動を必要とします。



NADPZ は、農業従事者が新しい技術を習得し新たな収入源を得られるように、技術指導及び社会的企業プログラムの開発に取り組んできました。社会的企業の主な目的は、社会の変化を促進、奨励、実現することです。社会的企業は、財政的に持続可能な方法で社会的目的を促進するために作成されたビジネスです。社会的企業は、貧困の中で暮らす人々の基本的なニーズを満たす収入創出の機会を提供することができます。



秀明インターナショナルの支援により、3 つのプロジェクト サイトのそれぞれにミシンが提供され、女性たちに縫製のトレーニングが提供されました。ペンバ協同組合では、ミシンを使用してマウオフア・コミュニティスクールの新しいユニフォームを制作し、それぞれのユニフォームから収入を得ることができます。一方、チカンタ協同組合は、コミュニティに販売する伝統的な衣服を作っています。



ムババラ協同組合はまた、伝統的な衣服を作るだけでなく、コミュニティ内の人々に修理サービスを提供しています。最近では、ハンチムナ看護学校の看護師の制服を作る契約を獲得しました。

彼らの素晴らしい作品が写真に写っています。彼らが更に多くの契約を結べることを楽しみにし、今後も彼らのビジネスベンチャーを支援し、奨励していきます。